

放課後子ども教室NEWS



こちらの二次元コードから、閲覧・ダウンロードができます →

雪遊び

～ たじま放課後子ども教室 ～

2月17日(月)、南会津町たじま放課後子ども教室を訪問しました。この日は、この時期の南会津にぴったりの活動である「雪遊び」を行っていました。たじま放課後子ども教室には田島小学校1年～3年生の約15名が在籍しています。湿った雪が降り続くあいにくの天候でしたが、寒さに負けず、かまくらや雪だるまづくり、そり滑り等の雪遊びを思い思いに楽しむ子ども達の姿が見られました。



【まずは出席の確認】



【田島小の校庭へ移動!】



【こうすると気持ちいいんだとか…】



<子ども教室担当 森さん>

雪がたくさんあるので、雪に触れ合おう、雪を楽しんでもらおうと企画しました。雪に囲まれた環境で生活する子ども達には、雪国ならではの遊びや体験を思い切り楽しんでほしいと思っています。

<子ども達の声>

- ・私のかまくら作りが好きですが、今日は友達とやったそり滑りが一番楽しかったです。
- ・何度も何度もそり乗りをして、きりが少しづつ長くなって新記録を出すところが楽しかったです。



【落ち着く場所ができました】



【そりレース、一斉スタートです】



【こんな楽しみ方も】



【皆で力を合わせて雪だるまづくり】

同じコースを何度も繰り返しそりで滑って記録更新を目指す子。友達と様々なバリエーションでそり滑りを楽しむ子。ひたすらかまくらを掘り続ける子。遊び方や楽しみ方は十人十色ですが、共通していたのは目の輝きです。どの子も弾けるような笑顔と真剣な眼差しで真冬の寒さを全く感じさせないくらい夢中になって雪遊びを楽しんでいました。「みんなで遊ぶととっても楽しいです!」と語ってくれた女の子の言葉が印象的でした。雪は時に危険を伴ったり、生活に悪影響を与えたりする面もありますが、5名のスタッフに見守られながら、思う存分雪と親しむたじまっ子達の姿が見られました。